

運営推進会議開催報告書

開催予定だった日 令和3年 3月26日 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

報告・意見照会者		議題
利用者	0名	1. 実績報告 2. 利用者様の排泄について 3. 身体拘束について
利用者家族	0名	
地域住民の代表者	3名	
市職員	1名	
地域包括支援センター職員	0名	
事業所	3名	

ご意見等のまとめ

1. 実績報告

グループホームらく2月、3月の主な出来事について報告させていただく。

2. 利用者様の排泄について

トイレで排泄されるのを嫌がる利用者様について簡単に説明させていただき、トイレでの排泄の是非について、ご意見をいただきました。

- ・嫌がっているのなら、無理に連れていく必要はないのではないか？
- ・可能であれば、トイレで排泄するのがいいと思うが、無理に連れていくのはまた違った問題があるのではないか？
- ・嫌がる原因を分析する必要がある。ご本人やご家族、主治医やスタッフチームで定期的に考え、是非について共有する事が有効。

等のご意見をいただきました。

ミーティングで今回の件について話し合い、ご家族、ご本人の意向も含め今後の対応を決めたいと思います。

3. 身体拘束について

腰痛等痛みを抱えながらも活動的な方についてご意見をいただきました。

- ・痛いからといってじっとしていると、どんどん弱っていってしまう。本人に動く気があるのなら動いてもらっていいと思う。
- ・ご家族やご本人の気持ちを大事にしつつ、転倒等の事故に注意して活動していただければよいのではないか？

等のご意見をいただきました。

ご家族、ご本人ともに動く方向性のため、現在はいつも通りの生活をおくっていただいています。

逆に特に痛み等なくてもあまり活動的ではない利用者様についても意見をいただきました。

- ・動かないと、体がどんどん弱くなっていってしまう。なるべく動いてもらった方がいいのではないか？
- ・その人が好きだった事等を調べ、なるべく動いてもらうようにしたほうがいい。
- ・ご本人とご家族の意向を大事にしつつ、体を動かす事の必要性を説明するなどしてご本人から動くようになれるような事を模索できればいいと思う。

等のご意見をいただきました。

今後もご本人が活動的に生活できるように、チームで考えていきたいと思えます。